

第12回北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会議事録

日時：2015年1月15日（木） 18:45～19:00

場所：リーガロイヤルホテル小倉

出席者（別紙参照）

報告事項（事務局 加藤・村上より）

1. 大腿骨近位部骨折地域連携パス北九州標準モデルの利用状況

平成26年12月24日までに事務局へ送信され受理した連携シートについて報告した。計画管理病院（急性期病院）は192件/3ヶ月、入院連携病院（回復期病棟等）は154件/3ヶ月であり、計画管理病院、入院連携病院の両病院より受理した累計患者数は1099名、合計2007名となった。

・集計結果（全受理データ）

計画管理病院と入院連携病院に分け、事務局の受理件数、事務局への未送信件数を病院ごとに示した。

2. 入院連携病院退院時の歩行可能群と不可能群の比較

術前歩行可能者775名（男性145名、女性630名）に関して、入院連携病院退院時の状態で歩行可能群と歩行不可能群にわけ、比較した。入院連携病院退院時歩行可能群は638名（男性18.3%、女性83.3%）、不可能群は137名（男性21.9%、女性78.1%）であった。平均年齢は可能群82.3±8.2歳、不可能群86.9±6.9歳と不可能群が有意に高齢であった。骨折型は、可能群が頸部骨折54.5%、転子部骨折45.57%、不可能群が頸部骨折44.8%、転子部骨折55.2%であった。手術までの日数は可能群4.4±4.4日、不可能群6.6±17.4日と可能群で有意に短かった。在院日数は、入院連携病院において可能群は66.6日と不可能群の59.0日に比べ有意に長かった。また受傷前、計画管理病院退院時、入院連携病院退院時のBarthel Index、HDS-Rは不可能群が有意に低値であった。合併症は可能群が61.0%、不可能群が86.9%と不可能群で割合が多く、その中でも特に認知症、意欲低下の割合が有意に高かった。

（ホームページ上の集計結果を参照）

3. 事務連絡

審議事項

- ・委員長、副委員長の交代に関して、委員長を糸満盛憲先生より蜂須賀研二先生へ、副委員長を蜂須賀研二先生より佐伯寛先生へ交代することを提案し、了承を得た。

報告事項

- ・問い合わせ内容について、報告を行った。
- ・パスシートの改訂を計画していることを報告し、改訂に対するご意見があれば連絡を頂けるようお願いした。
- ・パス継続が困難と判断された時の対応を説明した。可能な限りデータは事務局へ送信するようお願いした。
- ・異動等で委員が不在の病院は、委員変更届を提出するようお願いした。
- ・当該病院のアルファベットに関しては、事務局まで問い合わせをお願いした。
- ・退院後の連携シートの写しのFAXまたは郵送を、事務局までお願いした。

4. その他

糸満先生より、退任のあいさつが行われた。

ご意見やご要望の連絡先

北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1 産業医科大学リハビリテーション医学講座

担当職員：杉保聖子、担当医：加藤徳明

Fax 093-691-3529

E-mail: reha@mbx.med.uoeh-u.ac.jp

文責 加藤 徳明

北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会事務局 幹事
(産業医科大学リハビリテーション医学講座 助教) Tel 093-691-7266

(別紙)

出席者 (敬称略)

委員長 : 九州労災病院院長 糸満 盛憲

副委員長 : 産業医科大学リハビリテーション名誉教授 蜂須賀 研二

北九州市立八幡病院副院長 野口 雅夫

済生会八幡総合病院整形外科主任部長 リハビリテーション部部長 原口 和史

事務局 : 産業医科大学リハビリテーション医学講座 加藤 徳明 杉保 聖子

発表者 : 産業医科大学リハビリテーション部 村上 武史 (加藤 徳明)

急性期医療機関 :

北九州総合病院	整形外科	福田 文雄
JCHO九州病院	リハビリテーション室	林 秀俊
製鉄記念八幡病院	リハビリテーション部	小柳 靖裕
済生会八幡総合病院	リハビリテーション部	日野 敏明
新小文字病院	医療連携室	江川 奈保美
正和中央病院		浦上 泰成
産業医科大学病院	地域医療連携室	野田 雅美
門司掖済会病院	医療連携室	野口 美津江

回復期・一般他医療機関 :

小倉リハビリテーション病院		藤田 雅章
正和なみき病院副院長、正和中央病院		浦上 泰成
北九州八幡東病院	リハビリテーション科	恵村 美幸
北九州安部山公園病院	診療部	田中 繁
芳野病院	理学療法科	原口 聡
松井病院	院長	松井 豊
東和病院	リハビリテーション科	河野 修
東筑病院	リハビリテーション科	出永 文也
新生会病院	地域医療連携室	岩丸 悦子
くらて病院	リハビリテーション科	今永 真之
西野病院	リハビリテーション科	賀屋 邦彦
遠賀中間医師会おかがき病院	リハビリテーションセンター	三好 徹生
新王子病院	リハビリテーション科	牧野 健一郎
慈恵曽根病院	地域医療連携室	小川 静江
新栄会病院	リハビリテーション科	柚田 真知子
神原クリニック	リハビリテーション科	泊 政次
健愛記念病院	リハビリテーション科	野見山 真人
北九州湯川病院	リハビリテーション科	安田 光進
佐々木病院	医療相談室	黒田 大作

協力病院・医院 :

こが医院	院長	古賀 雅之
あやめの里	リハビリテーション科	志田 啓太郎

欠席者 :

北九州市立医療センター	整形外科	西井 章裕
九州労災病院	整形外科	畑中 均
小倉記念病院	整形外科	松崎 尚志
製鉄記念八幡病院	整形外科	藤田 秀一
JCHO九州病院	整形外科	土屋 邦喜
済生会八幡総合病院	整形外科	兼川 雄次
国家公務員共済組合連合会新小倉病院	整形外科	西田 茂喜

北九州市立八幡病院	リハビリテーション室	須崎 省二
戸畑共立病院	リハビリテーション科	原田 直樹
福岡新水巻病院	整形外科	金澤 洋介
八幡東病院	回復期リハビリテーションセンター	芳賀 敏
北九州市立門司病院	地域医療連携室	前田 秀隆
大原病院	事務部・居宅部	稲富 武志
北九州中央病院		小野 二六一
戸畑リハビリテーション病院	リハビリテーション科	今別府 和徳
宮田病院	地域医療連携室	赤星 宣子
戸畑けんわ病院	内科	前田 かつよ
太平メディカルケア病院	リハビリテーション科	大橋 繁
北九州小倉病院	内科	金川 賢二
八幡慈恵病院	院長	真角 正
香月中央病院	リハビリテーション科	宮崎 達也
中間市立病院	リハビリテーション科	早野 時彦
健愛記念病院	整形外科	田中 秀敏
浅木病院	リハビリテーション科	峯浦 達雄
新中間病院	地域医療連携室	蛙田 沙矢香
町立芦屋中央病院	リハビリテーション科	原口 泰造
皆川整形外科	院長	皆川 敦
二島医院	院長	武 彰
しもそね整形外科骨粗しょう症クリニック	院長	中 敬彦

委員登録出席医療機関：

九州労災病院、産業医科大学病院、北九州市立八幡病院、済生会八幡総合病院、北九州総合病院、北九州市立医療センター、製鉄記念八幡病院、JCHO病院、新小倉病院、新小文字病院、戸畑共立病院、正和中央病院、福岡新水巻病院、門司掖済会病院

北九州八幡東病院、小倉リハビリテーション病院、正和なみき病院、北九州安部山公園病院、芳野病院、大原病院、北九州中央病院、松井病院、戸畑リハビリテーション病院、東和病院、宮田病院、戸畑けんわ病院、東筑病院、新生会病院、くらて病院、太平メディカルケア病院、相生リハビリテーションクリニック・新王子病院、慈恵曾根病院、北九州小倉病院、西野病院、八幡慈恵病院、新栄会病院、神原クリニック、香月中央病院、健愛記念病院、浅木病院、新中間病院、北九州湯川病院、町立芦屋中央病院、佐々木病院、遠賀中間医師会おかがき病院
こが医院、あやめの里

その他、一般出席者：

急性期病院	医師	12名	医療従事者	47名
回復期病院・一般病院等	医師	8名	医療従事者	98名
医院・施設など	医師	0名	医療従事者	8名
北九州市保健福祉局	1名			
企業	1名			

合計 210 名